

花粉症とお薬

花粉症はI型アレルギー（I型過敏症）

…で、困ったヒトは放水車ヒスタミンを黙らせる「薬」を準備しました。

その一例。

（アレジオン：<https://www.ssp.co.jp/alesion/>）

で…ヒスタミンを邪魔する薬（抗ヒスタミン薬）は、

涙や鼻水を止めてくれる

（ヒスタミンがはまるべきところ（受容体）にはまらないようにする）けど、

「眠気が出る」という欠点があるものが多かった！

だから、そこを改良して

（「H1受容体を邪魔しない」とか「脳まで行かない」とか…）

「眠くなりにくい花粉症の薬」ができてきた！

（眠くなる抗ヒスタミン薬は第一世代、

眠くならない抗ヒスタミン薬は第二世代と言われるね）

アレジオン

1日1回で花粉に効く薬、たすかるっ!

花粉を忘れたあなたへ

アレジオン20

アレジオンなら1日1回で24時間効果をしっかり発揮。

アレジオン20

- 花粉やハウスダストが引き起こすアレルギー性鼻炎を緩和
- つらいくしゃみや鼻水、鼻づまりに1日1回で24時間しっかりと効果を発揮
- 日中眠くなりにくい*
- 口が乾きにくい

https://www.ssp.co.jp/alesion/products/feature/

•アレジオンが眠くなりにくい理由

通常は	アレジオンを服用した場合
<p>イメージ図</p> <p>覚醒のスイッチ ON</p>	<p>イメージ図</p> <p>覚醒のスイッチは ONのまま</p>
アレルギー性鼻炎の発症部位（鼻粘膜）ではアレルギー反応を起こすヒスタミンですが、脳内ではH1受容体に結合することで、覚醒をもたらします。これが何らかの要因で結合をブロックされると、覚醒が妨げられ、眠くなります。	エピナスチンは、脳内に移行しにくいいため、ヒスタミンの脳内H1受容体との結合をほとんど妨げません。そのため、服用しても眠くなりにくいのです。

日中の眠気やパフォーマンス低下を起こしにくい鼻炎薬

エピナスチン塩酸塩を配合したアレジオンは眠気が起こりにくいいため、普段のパフォーマンスを維持しやすいお薬です。

…「眠くなる」を逆手に取った薬もあるよ。

その一例。

(ドリエル：<https://www.ssp.co.jp/drewell/>)



眠りへ導くメカニズム

脳内の神経伝達物質であるヒスタミン（覚醒物質）がヒスタミン受容体に結合するのをジフェンヒドラミンがブロックします。



ドリエルの睡眠改善効果

脳（脳幹という部分）では、

ヒスタミンは「覚醒（シャキーン！と起きていること）」に関係している！

その受容体（受け止めるところ）にはまって邪魔しちゃえば、
覚醒しない…から、「眠りにつける」というわけ。

こんな風に、これから生化学で勉強していくことは
生活の中にあふれているよ！

「ただの勉強」と堅苦しく考えるんじゃなくて、
どんどん生活の中に活かしていこうね！